

市島地域市立小学校統合準備委員会  
第17回 吉見・鴨庄・三輪地域部会 次第

日時：令和6年2月20日（火）  
19時30分～

場所：ライフピアいちじま研修室

1 開 会

2 前回（第16回）会議録の確認

- ・資料1 前回会議録

3 報告・協議事項

（1）通学支援について

- ・参考資料1 通学支援について（11/7開催の地域部会配布資料）

（2）その他

4 次回日程

月 日

19時30分～ ライフピアいちじま研修室

5 閉 会



## 会議記録

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会  
第16回 吉見・鴨庄・三輪地域部会
- 日時 令和6年1月22日(月) 19:30～20:20
- 場所 ライフピアいちじま 研修室
- 出席者 委員：坂谷 高義、木寺 章、湊上 利美、由良 英樹、松本 和樹  
吉井 公乃、宇佐美 大介、高橋 麻美、岸本 菜実  
内田 順子、芦田 繁昭  
(欠席委員：高見 忠寿、田野 悟)  
教育総務課：足立課長、塩見副課長、船越係長、河南  
学校教育課：小森副課長  
子育て支援課：西山課長、芦田係長  
ふるさと定住促進課：藤浦課長、足立係長

### 1 報告・協議事項

#### (1) 校歌歌詞・校章デザインの選考方法について

現在募集している吉見・三輪統合小学校の校歌歌詞と校章デザインの選考方法について、事務局から選考要領(資料2、資料3)を提案し、提案のとおり決定(承認)された。

#### (2) アフタースクール・通学支援について

##### ○アフタースクール

統合後のアフタースクールについては、第14回吉見・鴨庄・三輪地域部会(令和5年11月7日開催)で配布している資料のとおり、学校に隣接している吉見アフタースクールを改修して実施することが決定(承認)された。

##### ○通学支援

美和地区児童の通学支援については、保護者の意見を中心に引き続き協議を行い、詳細は美和地区の選出委員と事務局で調整を行うこととなった。

#### <意見>

委員：路線バスを活用した通学支援について、教育委員会から保護者に対して十分な説明をしていただき、保護者が納得する形で進めてもらいたいと思う。

委員：通学支援とアフタースクールについては、昨年12月5日(火)に小学校3年生以下の保護者と認定こども園の保護者を対象に説明会を行った。その後、12月21日(木)に美和地区の統合準備委員で集まり、PTA3役に説明した。さらに、12月22日(金)に小学校3年生以下の保護者とこども園の保護者全員に本日配布の資料4「保護者説明会 質疑応答」を全戸配布した。その後、美和地区の統合準備委員で集まり、質問と回答を読み返した。不安はあるが、できるだけ保護者が納得し、統合して気持ちのよい通学ができるようお願いしたい

と思う。

委員：令和8年4月の開校まで時間があるので、十分に保護者に説明してもらいたいと思う。自治振興会としては、保護者が納得されたらそれでよい。今月の統合準備委員会だよりで、「路線再編により導入予定の路線バスを活用する。」とあるが、美和地区自治振興会もそのように思っていると一般の方に思われる場合があるので訂正してもらいたいと思う。

委員：現在、美和地区の統合準備委員3名に保護者から意見や問合せがある状況である。全員納得いただくことは難しいが、できるだけ納得してもらえるように話をしていきたいと思う。

委員：通学支援の協議について時間的な余裕はあるのか？

→事務局：以前から申し上げているとおり、今年度中に決定（承認）いただきたいと考えている。昨年12月に保護者説明会を行い、説明会でいただいた意見やその後に学校に提出された意見や質問に対して回答をしている。具体的にどのような説明を求められているのか教えていただけるとありがたい。

委員：令和8年4月開校時の保護者が当事者となることから、小学校3年生以下の保護者とこども園の保護者を対象に説明会を実施したが、なぜ低学年だけだったのか、対象を広げてほしかったという意見を聞いている。

委員：路線バス導入の経緯や路線バスの活用見込みについて、保護者のなかで知られていない方があるように思う。地域からの要望で路線バスの導入となっていると思うが、バス導入の経緯や今後の計画について説明があればわかりやすい。また、今後、バス停の位置の調整やバス停までの通学路の確認などにおいて保護者も関わる部分があると思う。保護者が関わるができることとしてどういったことがあるのか分かればよいと思う。

委員：路線バスから変更になることはあるのか？

→事務局：美和地区児童の通学支援は路線バスを活用するという方針であり、路線バスなのか専用スクールバスなのかの選択ではない。

委員：鴨庄地区と前山地区はスクールバスで通学されるので、美和地区の保護者も当然スクールバスであろうと予想されていたなかで、路線バスの通学ということで、現状、納得のいく説明には至っていないということだと思う。

→事務局：通学支援の前提として、路線バスを活用できる地域については、路線バスを活用して通学支援を行うという考えを持っている。昨年4月に開校した山南中学校においても、その考えのもと、和田地区の生徒は路線バスで通学している。専用スクールバスでの通学というイメージを持たれていたかもしれないが、これまでも通学支援についてどちらかを選んでいた認識は持っていない。また、保護者の方に関わっていただくことについては、主に通学路であると考えている。安全な通学路について協議いただき、通学路の危険箇所の対応については要望としてお受けしたいと考えている。

委員：通学支援について本日決定するのは難しいと思われるので、事務局と美和地区の委員で調整してもらいたい。

→事務局：通学支援については美和地区の委員と調整させていただきたい。アフタースクールについてはいかがか。

アフタースクールについては、吉見アフタースクールを改修して実施することについて採決をとられ、決定（承認）された。

### (3) その他

## ○市島地域市立統合準備委員会設置要綱の改正

市島地域市立統合準備委員会設置要綱について、事務局提案のとおり改正することが決定（承認）された。（内容は、竹田小学校と前山小学校の統合に係る所要の改正）

### <その他の意見>

委員：吉見小学校増築及び改修工事について、増築によりグラウンドが狭くなることや、遊具がどうなるのか等について住民から問い合わせがあった。工事の安全面についても今後報告してほしい。

→事務局：増築教室については、グラウンドで2教室の増築予定で設計を進めている。学校と充分調整しながら不足のない教育環境の整備に向けて調整をしていきたい。遊具については既存遊具を一旦撤去し、同程度の機能を有する遊具の設置を予定している。地域部会で報告できる時期が来たら報告させていただきたいと考えている。

## 2 次回日程

未定

## 吉見小学校・三輪小学校統合に係る通学支援について

### 1 通学対象者

現三輪小学校区児童（令和8年統合時73名予定）

### 2 通学方法

路線バス通学

- ・各地域、所定バス停まで徒歩移動、バス停から乗車
- ・大型バス運行

### 3 バス運行ルート

別紙想定ルート図のとおり

※野瀬発～黒井駅行きのバス車両が、回送で三輪校区まで来る。

地区内バス停を回り吉見小学校まで運行する。（往復輸送）

※バス停位置等は、令和6年度の運行社会実験により検証する。

### 4 運行時間

（登校時）7時40分～8時の間に小学校へ登校できるよう

三輪校区間を往復運行する。

（下校時）14時53分、15時43分に小学校から下校できるよう

三輪校区間を往復運行する。

※午前中授業や学校行事等については、臨時便や公用バスによる運行等に対応する。

### 5 運行事業者

株式会社ウイング神姫（丹波市内バス路線運行事業者）

### 6 バス運賃

乗降車時にICカード乗車券「NicoPa」を使用

通学定期券購入補助により、対象児童に配布予定（保護者負担なし）

## 美和地区児童 路線バス通学想定ルート



※バス停位置は現時点の想定であり、社会実験を通して変更になる可能性があります。

R 8～ 美和地区児童人数

R 8～ バス乗車想定人数

R05.3.31現在年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	想定乗車 バス停	R8年度		R9年度		R10年度		R11年度	
R08.4.1現在学年	3歳	4歳	5歳	小1	小2	小3	小4	小5	小6		バス停別	便別	バス停別	便別	バス停別	便別	バス停別	便別
戸坂	1	0	0	1	1	0	1	0	0	戸坂バス停	3	39	3	41	3	35	3	32
白毫寺	0	0	0	0	0	1	0	0	1	戸坂or与戸バス停	2		1		1		1	
与戸	3	2	3	3	2	2	3	0	4	与戸or西安バス停	14		13		15		15	
乙河内	0	1	0	1	1	1	1	1	1	乙河内バス停	6		5		5		4	
酒梨	0	0	0	0	1	0	1	0	0	酒梨or郵便局バス停	2		2		2		1	
城ヶ花	1	1	4	0	0	2	2	0	0	酒梨バス停	4		8		9		8	
東勅使	0	1	2	0	2	2	1	2	1	東勅使バス停	8	9	8	7	26			
勅使	2	0	0	1	0	1	3	5	2	勅使バス停	12	34	33	5		4		
長者台	0	2	4	2	5	2	6	4	3	勅使バス停	22			23		21	15	
計	7	7	13	8	12	11	18	12	12	計	73	74	69	58				

※児童数・乗車人数は現時点の想定人数であり、変動する可能性があります。

座席数(大人)	33	大型(Nタイプ)を改造することを想定
最大着席数	51	上記において子ども換算(2名掛けに3人)
最大定員(立席含む)	76	大型(Nタイプ)を改造することを想定



# 市島地域路線バスの運行計画と今後のスケジュール(案)

## 児童の通学利用に向けた取組

- ・バス停、通学路の安全確認
  - ・乗車体験授業の実施(三輪小学校)、保護者試乗会の実施(三輪小学校区)
  - ・ICカード(NicoPa)の使い方や乗り方など乗車のルール、マナーの学習
- ※路線バスは、丹波市(大路)、丹波篠山市、三田市、多可町、豊岡市などで通学に利用



イメージ写真

バス車両と車内(車椅子使用者も乗車できる)

## 地域住民の利用に向けた取組

- ・バス停の安全確認
- ・路線バスについて地域周知、バス利用について地域と調整

## 今後のスケジュール(案)

- 2月 路線バスを活用した通学支援の協議(統合準備委員会)
- 3月 美和地区統合準備委員、保護者代表、自治振興会等と今後の予定について協議
- 4月 路線バスの社会実験開始
- 5月 児童の路線バス乗車体験実施(三輪小学校)
- 6月 保護者試乗会実施(三輪小学校区)
- 7月 バス停、通学路の安全対策の協議  
路線バスの社会実験終了

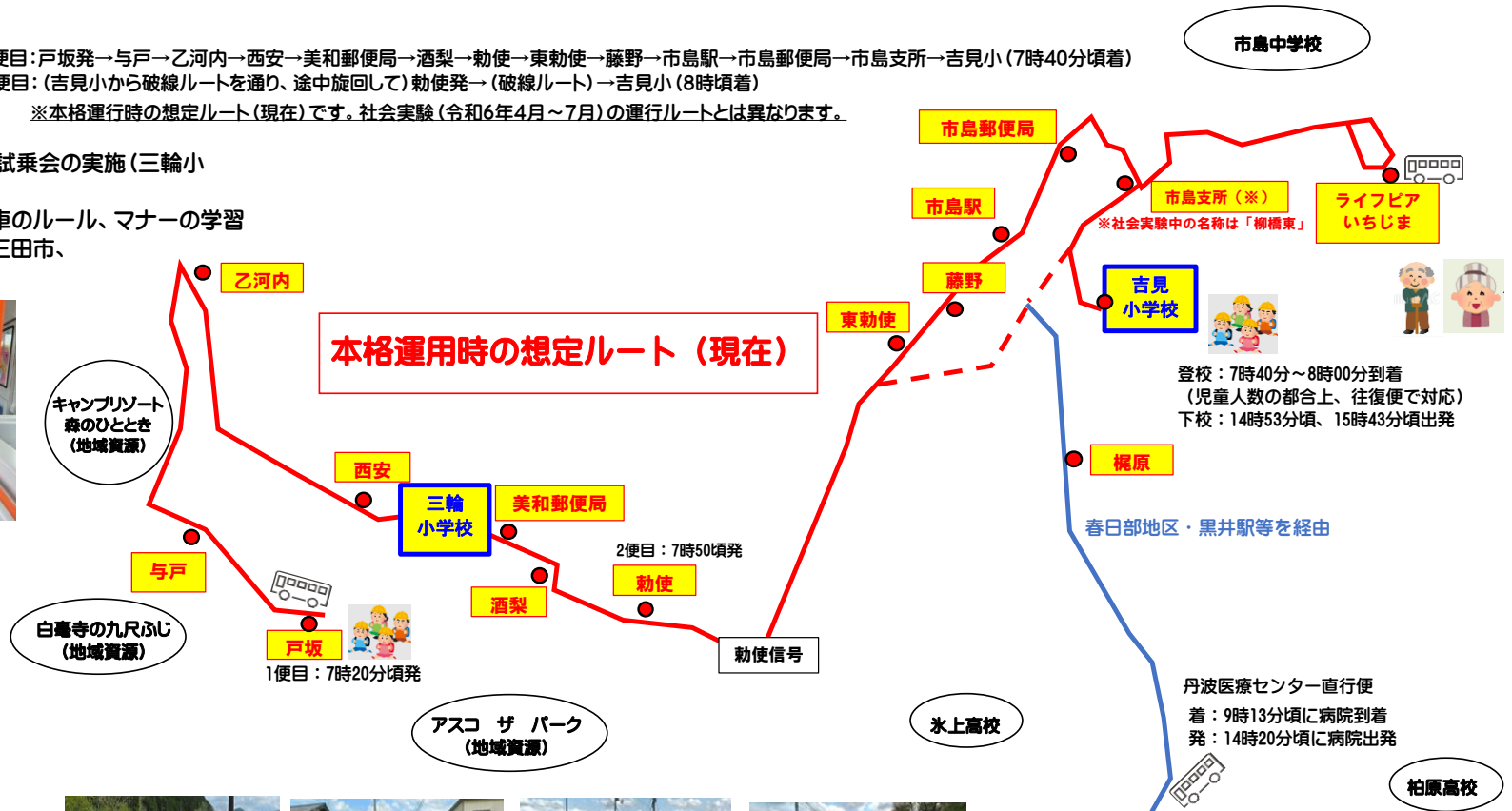
令和7年度 バス停及び通学路の安全対策実施  
令和8年度 運行開始

※必要に応じて統合準備委員会で協議報告

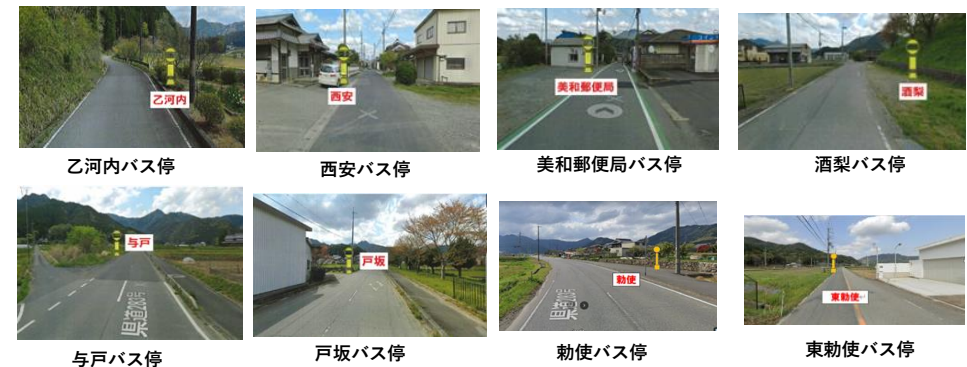
登校1便目: 戸坂発→与戸→乙河内→西安→美和郵便局→酒梨→勅使→東勅使→藤野→市島駅→市島郵便局→市島支所→吉見小(7時40分頃着)

登校2便目: (吉見小から破線ルートを通り、途中旋回して) 勅使発→(破線ルート)→吉見小(8時頃着)

※本格運行時の想定ルート(現在)です。社会実験(令和6年4月~7月)の運行ルートとは異なります。



白毫寺の九尺ふじ  
(地域資源)



※バス停の場所は社会実験(R6.4~7)での設置予定場所であり、本格運行までに調整の可能性があります。

※上記のうち、児童が乗降するバス停については今後の協議となります。

※運行時刻、バス停等の詳細は今後調整します。

登校: 7時40分~8時00分到着  
(児童人数の都合上、往復便で対応)  
下校: 14時53分頃、15時43分頃出発

丹波医療センター直行便  
着: 9時13分頃に病院到着  
発: 14時20分頃に病院出発

参考資料